

今日、都市工学科で交通を研究する意義は何でしょうか。都市や社会の課題を解決し、まちがめざす価値を実現するうえで、交通がなすべき貢献は多大なはずです。まちの目標に貢献する交通計画、「**交通まちづくり**」の確立と展開に向けて、いろいろなアプローチで研究を進めています。近年の活動と関心の一端を紹介します。

都市と交通のあるべき姿を追求したい

まちの目標を実現するための都市と交通のかたちとしくみについて、定量的な分析を踏まえて検討しています。そこに交通が関連する限り、我々が対象とするのは狭い意味での"交通"施策にとどまりません。

- ◆ 歩く都市交通計画:楽しく歩ける街とはどんな街か? | 地区の「歩いて暮らせる度」を評価すると?
- ◆ コンパクトシティの実現をめざして:地域の将来に関するネガティブな認知は居住地選択にどう影響するか? | コンパクトな居住と車に頼らないモビリティへの長期的な選好を促すには?
- ◆ 社会参加を支援する:社会的排除の実態は? その緩和策の効果は? | 活動機会へのアクセシビリティをどう評価できるか? | 子育てしやすい社会・都市・交通とは?
- ◆ モビリティの未来:会員制地域公共交通の可能性は? | 「車離れの若者」が年を重ねたとき、交通行動はどう変わるか?

人のアクティビティと行動をより深く理解したい

計画や施策を適切に組み立てるうえで、人が何を考え、行動をどう決定し実行しているのかを理解することは重要です。当研究室では活動と交通行動の調査・分析を通じてこのテーマに取り組んでいます。

- ◆ 交通行動に影響する要因を理解する:都市の物的環境、態度、ソーシャルネットワークは交通行動とど う関係しているか?
- ◆ 活動・交通行動を分析する:人の移動中のアクティビティの実態は? | ICTの利用は活動・交通行動をどう変えるか? | アクティビティ・シミュレーターで人の活動と交通行動はどう理解できるか? | そもそも人が活動や行動を起こすモチベーションとは?
- ◆ 夜のアクティビティ分析:人々の夜の活動実態、夜の制約条件、夜の活動のモチベーションは?

よりよい都市交通計画とその実践のあり方を考えたい

総合的な都市交通計画のよりよいあり方を求めて、国内外の先進的な制度・計画・実施事例の収集と蓄積を行っています。交通と土地利用の統合的計画の立案と実施の有り様に、特に関心を持っています。

- ◆ 交通と土地利用の統合的計画とその実践:「拠点+幹線公共交通」の計画と実施の現状は? | 地域の継続的なマネジメントの中で交通サービスの提供はどう位置づけられるか?
- ◆ 都市(圏)の計画事例に学ぶ:ポートランド(米) | クリチバ(伯) | ベルリン(独) | ボローニャ(伊)
- 計画制度とその運用実態:イングランド(英) | オレゴン州(米)